

			評価項目		
月	単元名・内容	配当時間	観点	特に重視する観点に◎(評価する観点に○)	主な判定基準(おおむね満足できる Bの基準)
4	4編 情報の技術 1章 情報の原理・法則と仕組み ・情報の技術は何だろう	7	知識・技能	◎	・情報の表現や記録ができる仕組みを理解している。 ・情報のデジタル化の仕組みについて理解している。 ・情報通信ネットワークの仕組みについて理解している。
5	・情報のデジタル化		思考・判断・表現	◎	・情報の特性について理解して、情報を安全に使用するための工夫について気付くことができる。 ・プリントなどに板書だけでなく、授業内容などを詳しく書くことができる。
6	・情報通信ネットワークの仕組み ・安全に利用するための情報モラル				
7	・3編 エネルギー変換の技術 2章 エネルギー変換の技術による問題解決 ・プログラミングロボットの電気回路の製作		主体的に学習に取り組む態度	○	・主体的に情報の技術について考えようとしている。 ・作品製作を通して、意欲的にものづくりを行うことができる。 ・掃除等の後片付けができる。 ・決められた期日までに、課題を提出することができる。
7	2編 生物育成の技術 2章 生物育成の技術による問題解決	3	知識・技能	◎	・植物の特徴や育成方法などを説明することができる。 ・表現手段の素材の特徴と利用方法や適切なソフトウェアを選択し、多様な表現手段を複合する方法についての知識を身に付けている。
8	・作物の栽培計画 ・作物の生育条件 ・作物の生育方法 ・栽培育成レポートの作成		思考・判断・表現	○	・時期に応じて栽培品種を選択することができる。 ・植物の現象に対して、正しい対処を考えることができる。
9			主体的に学習に取り組む態度	◎	・植物を育てるための準備ができる。
10	4編 情報の技術 3章 計測・制御プログラムによる問題解決	7	知識・技能	○	・安全で適切なプログラムの制作ができる。 ・動作の確認、デバックができる技術を身に付けている。 ・双方性のあるコンテンツの基本的な仕組みを理解している。 ・コンテンツのプログラムを制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。
11	・計測・制御システムとは何だろう				
12	・問題を発見し、課題を設定しよう ・計測・制御システムを構想しよう		思考・判断・表現	◎	・情報の技術に込められた工夫を読み取り、技術の見方・考え方に気付くことができる。 ・情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。
1	・計測・制御システムのプログラムを制作しよう				
2	2章 双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決				
3	4章 社会の発展と情報の技術 ・これからの情報技術	主体的に学習に取り組む態度	○	・利用者にとって分かりやすいプログラムを設計しようとしている。 ・主体的に情報技術について考えようとしている。 ・他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。	

<p>主な評価方法</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・作品 ・作業進度 ・定期考査 ・小テスト
<ul style="list-style-type: none"> ・設計図 ・プリント ・製作態度 ・作品 ・作業進度 ・定期考査 ・小テスト
<ul style="list-style-type: none"> ・観察法(準備、片付け) ・製作態度 ・提出物 ・定期考査 ・小テスト
<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・レポート ・小テスト
<ul style="list-style-type: none"> ・プリント ・製作態度 ・レポート
<ul style="list-style-type: none"> ・観察法(準備、片付け) ・製作態度 ・提出物 ・レポート
<ul style="list-style-type: none"> ・観察法(準備、片付け) ・製作態度 ・提出物 ・定期考査 ・小テスト
<ul style="list-style-type: none"> ・プリント ・製作態度 ・作品 ・定期考査 ・小テスト
<ul style="list-style-type: none"> ・作品 ・作業進度(授業観察) ・定期考査 ・小テスト